日生病院あったかサポート通信

Saisei Rimin

No. 1
平成26年1月

Index

ご挨拶 …… 2
理念・基本方針 …… 2
診療科案内　循環器内科 …… 3
診療科案内　総合内科 …… 3
患者様アンケートについて …… 4
320列CTの魅力 …… 4
リハビリ
歩くだけで基礎代謝が上がるって本当？… 5
栄養管理室通信…… 5
ナースの奮闘記 …… 6
お薬トピックス …… 6
開放型病院登録医紹介 …… 7
あったかサポートセンターからのお知らせ… 8
健康相談 ・ 教室のご案内 …… 8

循環器内科

最新鋭の心臓超音波装置を導入

総合内科

糖尿病、リウマチ、肺がんの最新治療

平成25年度 患者様アンケート

結果報告「満足度」「ご意見」「お褒めの言葉」など

公益財団法人 日本生命済生会付属
日生病院

●(公財)日本医療機能評価機構認定病院 Ver.6.0　● 開放型病院　● 二次救急医療機関(内科)
● 臨床研修指定病院　● 急性期医療機関　● 大阪府がん診療拠点病院

ご挨拶

「日生病院あったかサポート通信 済生利民」の発刊にあたって

日生病院の母体である日本生命済生会は、「済生利民（さいせいりみん）」を基本理念とし医療と福祉を通じて社会貢献を果たすことを目的に、大正十三年に設立されました。「済生利民」とは「いのちと生活を大切にし、人びとの役に立つ」ことを意味しています。

人間にとって、いのちと健康はかけがえのない宝物です。わたしたち医療従事者は、診療活動を通じて人びとのいのちと健康に貢献する義務があります。同時に、日々の診療においてさまざまな出会いに感動し、時には涙し、この仕事に従事することの喜びを感じています。当院の職員一同、「心ふれあう、あったかサポート」を合い言葉に日夜努力しているところです。

このたび、皆様の健康にお役立ていただくことを目的として、「日生病院あったかサポート通信 済生利民」を発刊しました。当院の診療活動の一端をご紹介するとともに、さまざまな健康情報や連携診療所の先生方の紹介記事などを掲載していきます。すべて当院の職員の手作りによるもので素人っぽさも多く見られますが、さらに内容を充実していきたいと思います。皆様からの忌憚のないご意見やご要望をお待ちしています。

公益財団法人 日本生命済生会付属 日生病院　院長　笠山（かさやま） 宗正（そうじ）

理念

日生病院は、（公財）日本生命済生会の基本理念である「済生利民」の精神にもとづき、地域に対し、予防・治療・在宅まで一貫した総合的な医療サービスを提供します。

基本方針

1. 患者様の立場に立った最良の医療サービスを提供します。
2. 常に安全な医療とまごころの看護を実践します。
3. 人権の尊重、プライバシーの保護、並びに法令等の遵守に努めます。
4. 日々研鑽に努め、より信頼される医療人を目指します。
5. 社会に学び、地域医療と地域社会の健全な発展に貢献します。
6. 上記5項目を継続して実現するため、健全な経営を行います。

【表紙写真】

日生病院は、日本生命済生会の付属病院として昭和6年にわが国の代表的私立病院であった名門緒方病院の土地建物を継承・改築し、開院しました。昭和57年に現在の地に移転後も地域の皆様とともに最良の医療を提供できるよう努めています。

最新情報をご案内します

診療科案内

循環器内科

部長：岡部 太一（おかべ たいち）

当科は平成25年4月より循環器内科・神経内科が分離・独立、循環器内科として診療を行うようになりました。また9月に濱田副院長兼循環器内科部長が退職し、非常勤となり10月より岡部が部長を担当しています。

近年、著名人が脳梗塞にて大きな後遺症を負った姿がテレビで放映され、衝撃的であったことは記憶に新しいことと思います。当院ではその原因疾患としての心房細動における抗凝固療法による脳血栓塞栓症の予防を積極的に行うと共に、塞栓源の検索に大きな力を発揮する経食道エコー検査の可能な心臓超音波装置（GE社VIVID9）を平成25年1月より導入しています。平成24年度心臓カテーテル検査507件、経皮的冠動脈形成術・ステント留置術129件、末梢血管カテーテル治療32件、ペースメーカ治療19件、大阪医科大学循環器内科の診療協力のもと電気生理学検査・カテーテルによる不整脈治療（カテーテル心筋焼灼術）3件、各種循環器治療については最先端の医療を患者様に提供できる施設として診療にあたっています。また循環器領域の救急対応についても受診歴の有無に関係なく、可能な限り積極的に対応しています。

総合内科

内分泌・糖尿病
膠原病・リウマチ
呼吸器

部長：立花 功（たちばな いさお）

総合内科では、内分泌・代謝疾患、免疫・アレルギー疾患、呼吸器疾患を3本の柱として診療を行なっています。

内分泌・代謝疾患の中でも最も多い糖尿病は、高血圧や高コレステロール血症を合併することが多く、心臓病や脳卒中など動脈硬化性疾患を起こしやすくなります。最近では多様な経口薬やインスリン製剤が開発され、きめ細かく血糖値を調節することができるようになりました。

免疫・アレルギー疾患の代表は慢性関節リウマチです。かつては骨や関節が破壊されて日常生活に大きな支障をきたす病気でしたが、抗リウマチ薬の使用法が進歩し、また生物学的製剤と呼ばれる新しい薬が開発されて骨・関節の変化を予防できるようになってきました。

呼吸器疾患の中で増加しているのが肺がんです。手術のできない進行肺がんの治療はこれまで困難でしたが、分子標的薬という新しい抗がん剤が開発され、一部の患者さんには劇的な効果があらわれるようになっています。

これら内分泌、免疫、肺の病気は、加齢や不適切な生活習慣、喫煙を原因とする全身の慢性的な炎症と関連することが分かってきており、治療法も日進月歩です。当科スタッフは常に最新の治療が提供できるよう努力しておりますので、お気軽にご相談ください。

平成25年度 患者様アンケート 結果のご報告！

日生病院では、病院運営に役立てるため、平成25年8月26日(月)～30日(金)の間、患者様のアンケートを実施しました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

総合満足度では、入院患者様の92.8%、外来患者様では89.5%が「大変満足」「やや満足」のご回答をいただきました。これからも職員一同患者様に最良の医療サービスを提供できるよう一層努力してまいります。今後とも忌憚のないご意見をお願い致します。

項目別の評価

皆様からいただいたご意見

貴重なご意見ありがとうございました。
以下に一部をご紹介します。今すぐ改善できるものはすぐに取組み、重要性・実現性などを検討した上で、できるところから順に改善を進めていきます。

入院患者様
- 携帯電話使用ルールの徹底
- 土・日の受診体制を整備
- 談話室等における閲覧図書の充実
- 病棟から検査室に行くまでに迷うことがある

外来患者様
- 予約しても診察まで待たされる
- 自転車置き場の整理・整頓
- マスクの自販機がみつけにくい
- 自動精算機の導入

お褒めの言葉

入院患者様
- 看護師さんには、患者の家族も気付かない精神的なところもケアしてもらいました。
- 看護師・助産師さんはいつも親切で話しやすい雰囲気を作ってくれます。
- 主治医・看護師さんの温かい声掛けと、見事なチームワークはすばらしいです。
- 最良の医療サービスを提供する、まさに基本方針を実践されていますね。
- 20年来通っています。最後までお世話になりたいと思います。

外来患者様
- 入口に入るとやさしい挨拶で迎えてくれるので気持ち良いです。
- 病院で働く全ての人が笑顔で質問しやすく感じの良い病院ですね。
- 他科との連携プレーが行き届き安心・満足しています。
- 医師・看護師の感じが良く、信頼できるので、10年通っています。
- 先生や看護師さんがいつもにこにこされていて元気をもらいます。

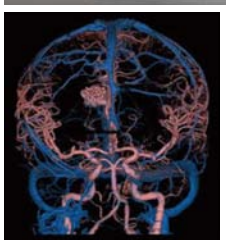
院内設備のご紹介▶320列CTの魅力

1 短時間で撮影できるCT
- 頭部全体や心臓を1回転で瞬時(0.35秒)に撮影することが可能

2 高画質な精密撮影で、より診断・治療に役立つCT
- 人体の動きや造影剤の流れまでも自由自在に観察し、4次元画像データの収集が可能

3 からだにやさしいCT
- 自動的に各部位に最適なX線量での撮影ができ、被爆線量を低減
- 造影検査では、短時間での撮影終了により、造影剤使用量も低減

東芝メディカルシステムズ製
全身用X線CTスキャナ Aquilion ONE


頭部脳血管検査
動脈・静脈・骨の関係が明瞭に観察できます。

心臓血管検査
短時間で心臓検査もできるようになりました。

歩くだけで基礎代謝が上がるって本当？

リハビリ室から

ウォーキングは全身の筋肉を使う運動です

理学療法士：片岡（かたおか） 宏一郎（こういちろう）

基礎代謝とは、生きていく上で必要な呼吸や体温調節などを行うのに使われるエネルギーをいいます。じっとしている時でも消費されるエネルギーなので、基礎代謝を上げることで太りにくい身体を作ることができます。

基礎代謝を上げる一つの方法として運動があります。その中でもウォーキングは、全身の筋肉を使うことができる運動です。身体を伸ばし、両手を大きく振り、足で地面をしっかり蹴り出して歩くことで、全身の筋肉の6割が使われるようになります。

身体を伸ばすことで背筋が、両手を振ることで上半身の筋肉が、足の動きは普段使わない内太ももの筋肉やふくらはぎの筋肉などが鍛えられ、基礎代謝がより上がりやすくなります。

point

ウォーキング前後の準備体操や整理体操もしっかり行いましょう。準備体操は筋肉を伸ばすことで血流が良くなり、整理体操は筋肉内にたまった老廃物を心臓に戻すことで血流が良くなります。その結果基礎代謝量をさらに上げることができます。

栄養管理室通信

免疫力について

管理栄養士　糖尿病療養指導士：出口（でぐち） 暁子（あきこ）

栄養管理室 課長

私たちの体内で、ウイルスや細菌、癌、花粉症などから守ってくれているのが免疫力です。

加齢による低下とともに、生活習慣により弱まる可能性があります。食生活で免疫力を高める効果が期待できます。

ポイント

1. **体を温める（冷やさない）。温める食材。**
2. **腸にいい食事（蛋白質とビタミンとミネラルを一緒に摂る事）。**

玄米以外に雑穀ご飯や、玄米パンでもOK！
ヨーグルト、きのこなどを加えると
より一層、腸の免疫力アップに繋がります。

【玄米と野菜のキッシュ】

材料3人分

玄米ごはん……60g	ほうれん草…1/2把
ベーコン ……3枚	ミニトマト……9個
卵 ……2個	生クリーム…100ml
とろけるチーズ…25g	コショウ……少々

作り方

① ほうれん草は5㎝幅に切る。
ベーコンは1㎝幅に切る。

② 卵･生クリーム･チーズ･胡椒を合わせる。

③ フライパンで①を炒めて、玄米ごはんとミニトマトを加えてさっと炒める。

④ 耐熱容器（グラタン皿など）に③を入れて②を流し入れてオーブントースターで10分焼く。

栄養価＝1人分

エネルギー:348kcal　蛋白質:11.8g
脂質:28.3g　糖質:12.2g　塩分:0.7g

ナースの奮闘記

内科外来のママさんナース。

患者様からの温かい言葉が原動力です！

看護師：新部（にべ） 里美（さとみ）

日生病院に入職して早や16年が過ぎました。16年の間に3人の出産も経験し『ママさんナース』として仕事と子育ての両立に日々奮闘しています。

私の配属されている内科外来には、1日平均３００名の患者様が来院されており、病院全体の外来患者数の1／3を占めています。慢性疾患で定期的に通院の必要な方も多いですが、救急対応も行っていますので慌ただしい毎日です。外来看護師は患者様の症状や訴えから緊急度や重症度を判断することが必要になります。その中で、常に患者様の立場に立ち、笑顔で接し、安心して診療を終えられるよう心掛けています。

毎日多忙な中で、患者様から「ありがとう」や「日生病院の看護師さんはみんな親切ね」などお誉めの言葉をいただくことがあります。その温かい言葉が私の原動力となっています。看護師は患者様をサポートすることで自分自身も成長することが出来ます。これからも、多くの患者様との関わりを大切にしていきたいと思います。何かお困りのことがありましたら、お気軽に声を掛けてください。

お薬トピックス

医薬品の一般名処方

医薬品の名称には商品名と一般名があります。商品名は販売名を示しその薬品を指定する名称です。一般名とはその薬品の成分名です。例えば、アスピリン（一般名）という成分名の薬品はバイアスピリン、バファリンなどという商品名で販売されています。

これまでの処方箋ではその薬品を示す商品名が使用されていました。近年、厚生労働省は一般名処方を推奨する傾向にあり、各病院で一般名処方の導入が始まっています。一般名処方の薬品には、処方箋上の薬品名の前に（般）の文字が記載されているので判別が可能です。

一般名処方の場合、複数の該当薬品が存在します。このため調剤薬局でお薬を受ける際に薬剤師からの説明を受け、商品名で選択することになります。先発薬品、後発薬品（ジェネリック薬品）などもありコストやブランド名、メーカー名などからの選択が可能です。

これからは処方薬についても患者さん自身が知識を持ち選ぶ時代になってきています。このためにも医薬品についての情報、選択肢について薬剤師におたずねください。

薬剤師
薬剤部長：畑中（はたなか） 勝義（かつよし）

開放型病院登録医紹介

Team Nissay

開放型病院登録医とは

病院の医師と連携しながら共同で患者様に最良の医療を提供するため、病院に登録していただいている医院、診療所の先生のことです。日生病院では、315名の先生方に登録していただいています。（平成25年12月末現在）

1 奥野クリニック（港区）

おくの　あきこ
奥野 亜妃子先生　標榜科　産婦人科、小児科、内科

父の代から50年間扱ってきた分娩を平成24年に終了し、以後は日生病院の方々のサポートのもと、健診は当院、分娩は日生でというオープンシステムにて妊娠に携わっています。患者様からは厳しいという声も多いですが（笑）、安全・安産を願い、愛情をもって指導しております。

妊娠以外では、婦人科検診をはじめ、生理不順、不妊症、加齢に伴う症状、その他日常でのトラブルを、ご本人に納得のいく診療を何よりも第一に心がけております。

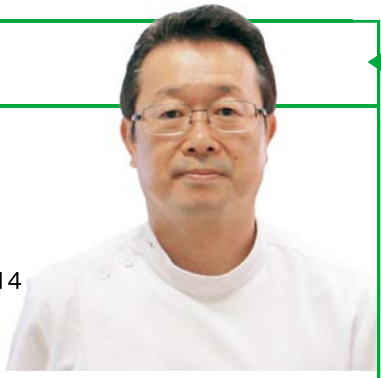
〒552-0001
大阪市港区波除3-5-13
電話:06-6583-2281
FAX:06-6583-4339

休 診 日：木・土曜日の午後、日・祝日
アクセス：JR環状線弁天町駅下車、北出口すぐ
地下鉄中央線弁天町駅下車、交通科学館方面よりすぐ

		月	火	水	木	金	土	日
午前	9:30~12:30	○	○	○	○	○	○	／
午後	5:30~ 8:00	○	○	○	／	○	／	／

※初診の受付は終了の30分前まで

2 香山医院（港区）



かやま　ひとし
香山 仁志先生　標榜科　外科、内科、胃腸科、肛門科、リハビリテーション科

私が生まれ育った弁天町で、地域に密着した診療を高度な医療レベルと最新の医療器械、幅広い医療知識と技術をもって外科・内科領域を問わず診療しております。

早期発見・治療を心がけ、かかりつけ医として患者様に合った生活習慣を一緒に見直していきたいと考えております。また、みなさまの健康管理を通じて、より良い地域社会環境作りにも貢献できるよう、これからも誠心誠意診療していきますので、お気軽にご相談ください。

〒552-0007
大阪市港区弁天4丁目15-14
香山海運ビル1階
電話:06-6573-3000

休 診 日：水・土曜日の午後、日・祝日
アクセス：JR環状線弁天町駅下車、北出口徒歩8分
地下鉄中央線弁天町駅下車、2A出口徒歩8分
市バス弁天2丁目停留所すぐ

		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	／
午後	4:30~ 7:30	○	○	／	○	○	／	／

3 ほりかわ泌尿器科（西区）

ほりかわ　なおき
堀川 直樹先生　標榜科　泌尿器科

「地域に根ざした医療サービス」を行い、「地域のためにできること」を模索し、「地域をつなげるコミュニティ広場になること」を目指します。

院長の堀川直樹です。診療所として地域と密着し、大病院、基幹病院とも緊密に連絡を取りあい、地域をひとつのコミュニティとして発展させ、そのなかで地域の方々の健康を守っていく。それが、ほりかわ泌尿器科の理念です。

診療時間は、地域の方々が受診しやすい時間を設定し、ご要望があれば往診、在宅診療にも積極的に取り組でいます。電子カルテ、電子膀胱ファイバー、デジタル画像システムなどの最新の機器を備え、スタッフの親身な対応も喜ばれています。医療だけでなく皆様の様々なご相談をお受けできるよう日々勉強、研鑽しております。何でも気軽にご相談ください。

〒550-0025
大阪市西区九条南2丁目34-7
エル・セレーノ九条1階
電話:06-7493-6717

休 診 日：土曜日の午後、日・祝日
アクセス：地下鉄中央線九条駅下車、徒歩10分
地下鉄鶴見緑地線ドーム前千代崎駅下車、10分
JR環状線大正駅下車、徒歩15分
市営バス境川下車、すぐ

		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	／
午後	5:00~ 8:00	○	○	○	○	○	／	／

あったかサポートセンターからのお知らせ

●「第一回 日本生命済生会（日生病院）市民健康セミナー」の開催

「第一回 日本生命済生会 市民健康セミナー」を下記の要領で実施致します。

日時：平成26年3月15日（土）13:30～15:00
会場：日生病院　別館講堂
内容：司会　日生病院 院長 笠山 宗正

①日生病院 副院長兼産婦人科部長 **舩渡 孝郎**
「女性のライフサイクル ～女性ホルモンの変遷から～」
②日生病院 中央臨床検査部長兼総合内科担当部長 **小瀬戸 昌博**
「関節リウマチの話 ～関節の痛みが気になる方へ～」

●「金融コンシェルジュ設置」のご案内

平成26年1月22日（水）より、暮らしとお金に関する相談コーナー「金融コンシェルジュ」を当院に設置致します。相談日は毎月第2･4の水曜日、金融関連のアドバイザー（FP）をお呼びしての事前予約制となります。どなたでも「無料」でご相談を承りますので、お気軽にあったかサポートセンターまでお問い合わせください。

健康相談・教室のご案内

当院には専門･認定看護師を中心に専門分野のスペシャリストがおります。療養生活で不安やお困りのことがございましたら気軽にご相談ください。お申し込みは、あったかサポートセンターまで。
月曜～金曜、9:00～12:00まで看護相談も行っています。

お問い合わせ
☎06-6543-3581(代)

がん治療センター
畠山 明子
がん化学療法看護認定看護師
小山 佐知子
がん性疼痛看護認定看護師
國友 実加
緩和ケア認定看護師
相談日：月曜～金曜

糖尿病センター 予約制
角南 ちえ子
糖尿病認定看護師
相談日：月曜･火曜の午前･午後
井上 恵子(水)、**高山 由美子**(木)
糖尿病療養指導士
相談日：水曜･木曜の午前･午後

リンパ浮腫ケア 予約制
大畠 千春
酒井 希代子
リンパセラピスト、看護師
相談日：月曜･火曜･水曜･金曜の午後
対　象：通院中の方

母乳外来 予約制
依田 恵美
桶谷式乳房管理認定者、助産師
相談日：毎週 木曜
費　用：当院出産の方 2,000円
時間外 5,000円(16:00～翌朝9:00)
他院出産の方 5,000円～8,000円
※お問い合わせは、6階東病棟にご連絡ください。

両親学級 予約制
助産師
日時：土曜実施
場所：別館1F 多目的室
※助産師外来で案内しています。

マタニティービクス 予約制
助産師
■マタニティービクス
■アフタービクス
■ベビービクス
日時：火曜･木曜
場所：別館1F 多目的室
費用：500円

外来診療・受付時間

（再診の方は、必ず再診機に診察券を投入してください）

平日（月曜日～金曜日）			
		午前	午後
受付時間	初診	8:30～11:30	13:00～14:30
	再診	7:30～11:30	12:00～14:30
診療時間		8:45～	13:30～

※初診の場合は、紹介状をお持ちください。紹介状がない場合は、保健外併用療養費（選定療養費）2,100円がかかります。
※診療科によっては、完全予約制や休診料もあります。詳しくは各診療科におたずねください。

休診日　土曜日、日･祝日、年末年始

当院では病院敷地内全面禁煙となっております。
ご来院の皆様には、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

交通アクセス

■地下鉄：中央線・千日前線 **「阿波座駅」**
下車西側「6号出口」「5号出口」　徒歩約3分
■自動車：阪神高速道路では、**「信濃橋」「汐見橋」「西長堀」「阿波座」「中之島西」**出入口が便利です。

公益財団法人　日本生命済生会付属
日生病院
（公財）日本医療機能評価機構認定病院

〒550-0012 大阪市西区立売堀6丁目3番8号
TEL 06-6543-3581（代）　FAX 06-6532-6482
http://www.nissay-hp.or.jp

公益財団法人　日本生命済生会
総合健診クリニック
ニッセイ予防医学センター
（社）日本病院会 人間ドック学会　人間ドック･健診施設機能評価　認定施設

◆人間ドック　◆各種健診
※月～土曜日（完全予約制）
TEL 06-6532-6401（代）　FAX 06-6532-6402
http://www.nissay-yobouigaku.jp

日生病院は
乳がんの早期発見･
検診･治療の大切さを伝える
ピンクリボン運動を
応援しています。